

権利擁護部会 報告書

会議名	第1回 権利擁護部会		
開催日時	令和4年6月2日(木) 10時~12時		
開催場所	板橋区役所 南館6階 教育支援センターC		
出席者数	15名(欠席1名)	傍聴者数	3名

報告事項(4件)

議題名	障がい者差別の相談等受付状況		
概要	令和3年度の障がい者差別に関する相談受付件数、相談事例概要を報告。 (令和4年3月末日の件数を報告) ※前回報告から相談件数変化なし		
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> ・相談件数が少ないため、何も起きていないというわけではないということを手前ながら感じている。 ・事例によっては、差別にあたるかどうかは不明確であるが、障がい者にとって不合理なものもある。 ・当事者の方々がまだ我慢しているか、慣れてしまい差別されていることに気づいていない可能性がある。セミナーなどの啓発活動に力を入れていく必要があると思う。 		
今後の方向性	相談受付体制を整え、今後も相談・通報状況を報告していく。		

議題名	障がい者虐待の通報等受付状況 / 障がい者虐待の対応状況について		
概要	令和3年度の障がい者虐待に関する通報件数、通報・相談事例概要を報告。 (令和4年3月末日の数値を報告) 虐待認定以外のケースについての対応状況を報告。		
主な意見・質問/回答	<ul style="list-style-type: none"> ・施設入所の利用者さんの呼び方を「～ちゃん」と呼ぶことは、ひとつ問題。利用者との距離感を保つため、「～さん」付けで呼ぶよう職員の意識を変えていくことが重要だが、実際には非常に難しい問題である。 ・虐待認定以外のケースで不適切支援があった際、施設チェックや従事者に対して指導、研修を行ってほしい。 →虐待につながる恐れのある事案に関して、改善報告を依頼しているが、実際にどこまで改善されたかは見えにくい状況。 今後、従事者や事業者に対する指導を含めた関わり方について、検討を行っていく。 ・緊急時に受け入れができる入所支援施設が区内にない状況で、みんな苦労している。何かいい方法はないのか。 →家族が一番近くで一緒に住んでいける環境が一番だが、現状すぐに新たな施設建設 		

	というところまで進んでいない状況。今後も既存の施設に協力を仰ぐなど可能な対応を継続していく。
今後の方向性	引き続き当部会で、虐待の通報状況について、報告していく。

議題名	障害者差別解消法セミナーの進捗状況について
概要	令和4年度障害者差別解消法セミナーの進捗状況について報告した。
主な意見	・障がい者支援施設でセミナーを開催すれば、施設に実際に足を運んでもらえることができ、実際にどういった支援がなされているか見てもらえるのではないかと。
今後の方向性	引き続き、セミナーの進捗状況について報告していく。

協議事項（1件）

議題名	事例勉強会の実施について
概要	事例勉強会の実施について、日程候補日等を報告した。 ※7月15日 第1回 事例勉強会を実施。
主な意見	・事例勉強会の中でも、何か企画などがあるといいのではないかと。
今後の方向性	事例勉強会にて検討した内容や参加者の感想・結果を、第2回権利擁護部会で報告していくことで、他部会員へも共有を図る。